

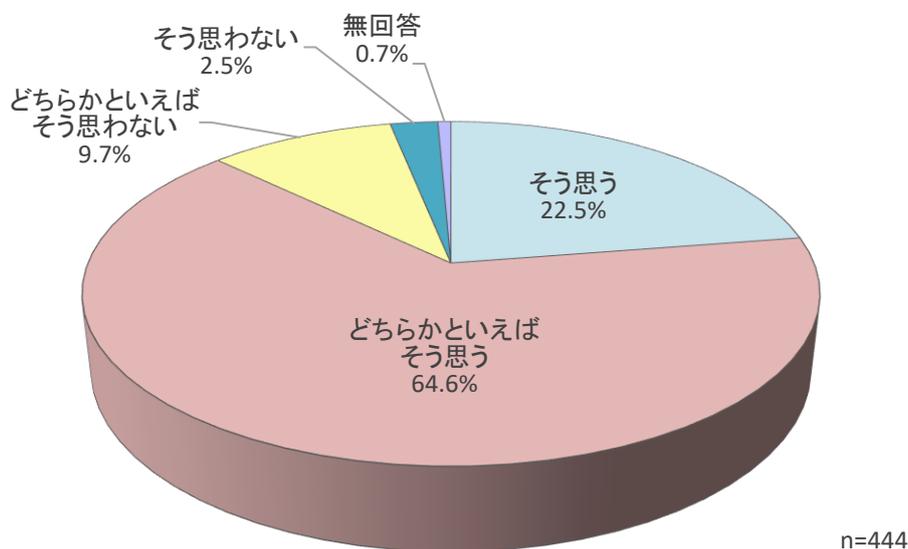
## 7. 防犯・交通安全に関する意識・状況について

### (1) 安心して暮らすことができているか

◇ 「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせた【そう思う（計）】が9割弱

問17 宇都宮市では、犯罪のない安全で安心なまちづくりを推進していますが、あなたは普段安心して暮らすことができていると思いますか。		(○は1つ)
		n=444
1	そう思う	22.5%
2	どちらかといえばそう思う	64.6%
3	どちらかといえばそう思わない	9.7%
4	そう思わない	2.5%
	(無回答)	0.7%

<図IV-7-1>全体



安心して暮らすことができているかについては、「そう思う」が22.5%、「どちらかといえばそう思う」が64.6%で、これらを合わせた【そう思う（計）】は87.1%であった。一方、「どちらかといえばそう思わない」が9.7%、「そう思わない」が2.5%で、これらを合わせた【そう思わない（計）】は12.2%であった。

(図IV-7-1)

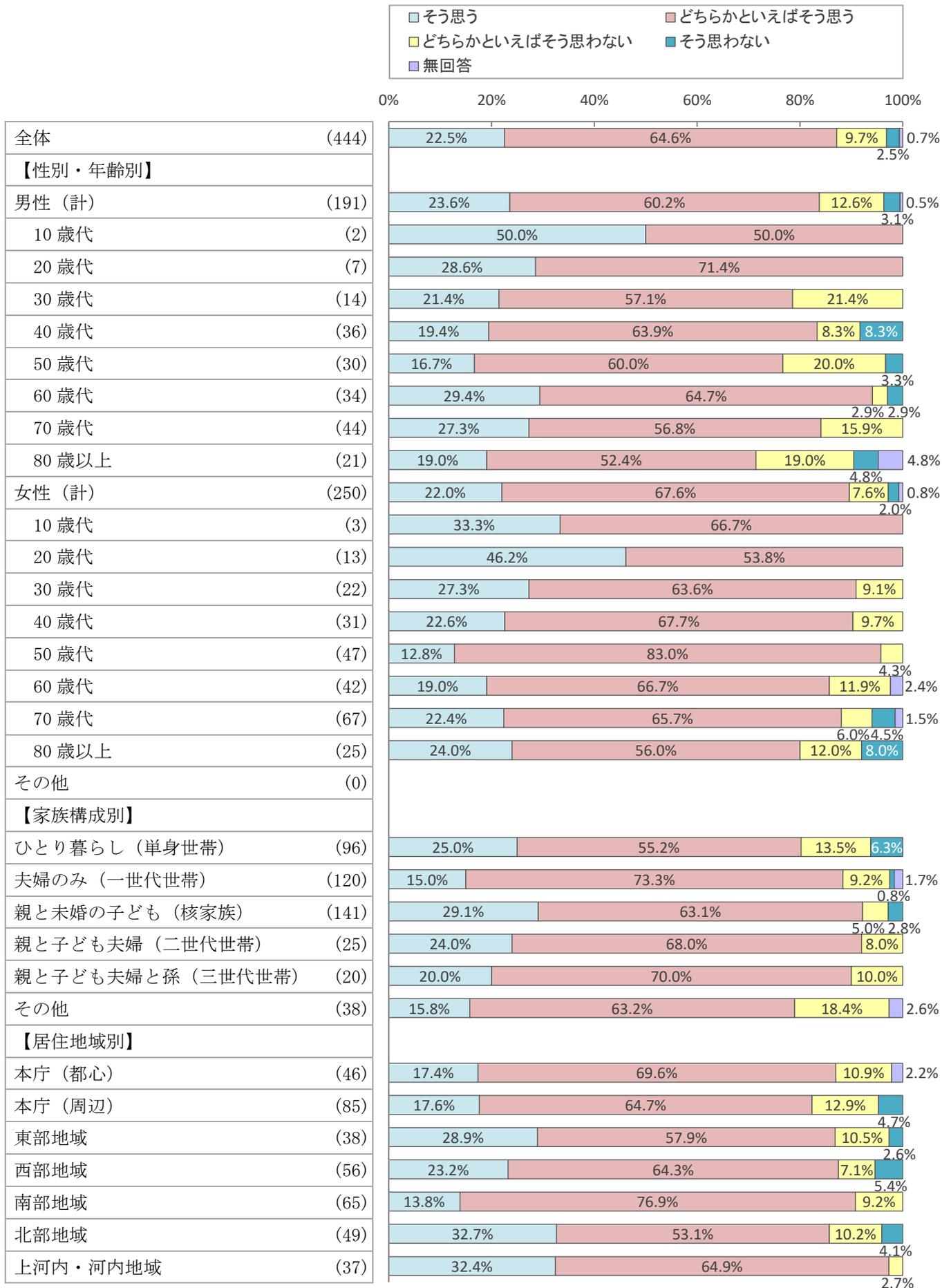
#### <参考>

性別・年齢別でみると、【そう思う（計）】は<男性10・20歳代><女性10・20歳代>が100.0%、<女性50歳代>が95.8%であった。【そう思わない（計）】は<男性80歳以上>が23.8%で最も高く、次いで<男性50歳代>が23.3%であった。(図IV-7-2)

家族構成別でみると、【そう思う（計）】は<親と未婚の子ども(核家族)>が92.2%で最も高く、次いで<親と子ども夫婦(二世帯世帯)>が92.0%であった。【そう思わない（計）】は<その他>を除くと、<ひとり暮らし(単身世帯)>が19.8%で最も高く、次いで<夫婦のみ(一世帯世帯)><親と子ども夫婦と孫(三世帯世帯)>がいずれも10.0%であった。(図IV-7-2)

居住地域別でみると、【そう思う（計）】は<上河内・河内地域>が97.3%で最も高く、次いで<南部地域>が90.7%であった。【そう思わない（計）】は<本庁(周辺)>が17.6%で最も高く、次いで<北部地域>が14.3%であった。(図IV-7-2)

<図IV-7-2>性別・年齢別／家族構成別／居住地域別

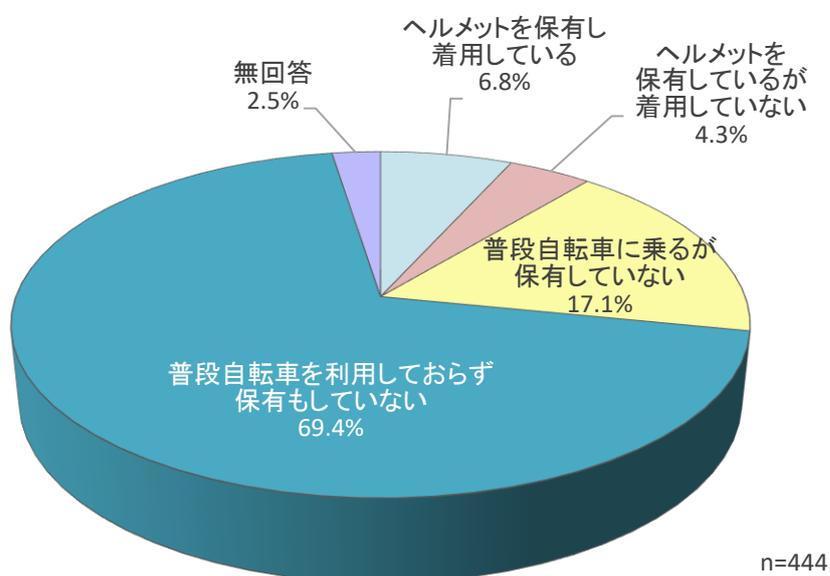


## (2) 自転車乗車用のヘルメットの所持および着用状況

### ◇ 「普段自転車を利用しておらず保有もしていない」が約7割

問18 あなたは、自転車乗車用のヘルメットを持っていますか。また、自転車乗車中は着用していますか。		(○は1つ)
		n=444
1	ヘルメットを保有し着用している	6.8%
2	ヘルメットを保有しているが着用していない	4.3%
3	普段自転車に乗るが保有していない	17.1%
4	普段自転車を利用しておらず保有もしていない	69.4%
	(無回答)	2.5%

#### <図IV-7-3>全体



自転車乗車用のヘルメットの所持および着用状況については、「普段自転車を利用しておらず保有もしていない」が69.4%で最も高く、次いで「普段自転車に乗るが保有していない」が17.1%であった。

(図IV-7-3)

#### <参考>

性別・年齢別でみると、「普段自転車を利用しておらず保有もしていない」は<女性20歳代>が92.3%で最も高く、次いで<男性20歳代>が85.7%であった。「普段自転車に乗るが保有していない」は<女性10歳代>が66.7%、<男性10歳代>が50.0%であった。(図IV-7-4)

家族構成別でみると、「普段自転車を利用しておらず保有もしていない」は<夫婦のみ(一世代世帯)>が75.8%で最も高く、次いで<親と子ども夫婦(二世帯世帯)>が72.0%であった。「普段自転車に乗るが保有していない」は<ひとり暮らし(単身世帯)>が22.9%で最も高く、次いで<親と子ども夫婦と孫(三世帯世帯)>が20.0%であった。(図IV-7-4)

居住地域別でみると、「普段自転車を利用しておらず保有もしていない」は<東部地域>が89.5%で最も高く、次いで<上河内・河内地域>が75.7%であった。「普段自転車に乗るが保有していない」は<本庁(都心)>が23.9%で最も高く、次いで<南部地域>が20.0%であった。(図IV-7-4)

<図IV-7-4>性別・年齢別／家族構成別／居住地域別

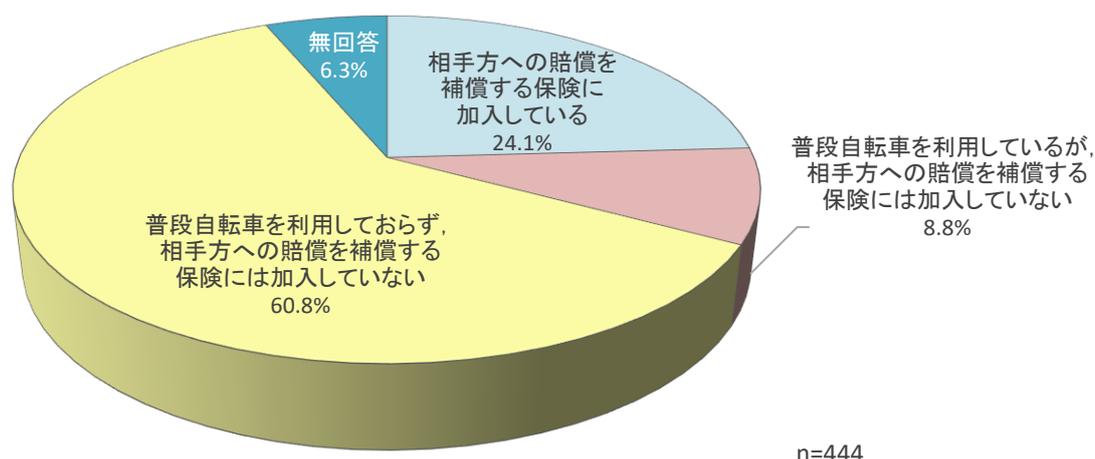


### (3) 自転車保険の加入状況

◇ 「普段自転車を利用しておらず、相手方への賠償を補償する保険には加入していない」が約6割

問19 あなたは、自転車乗用中に事故を起こしたとき、相手のけがの治療費などを補償する保険（自転車保険）に加入していますか。		(○は1つ)
		n=444
1	相手方への賠償を補償する保険に加入している（TSマーク付帯保険（※）含む） ※ 自転車安全整備士が点検した際に貼付されるTSマークが付いた自転車が対象の保険	24.1%
2	普段自転車を利用しているが、相手方への賠償を補償する保険には加入していない	8.8%
3	普段自転車を利用しておらず、相手方への賠償を補償する保険には加入していない	60.8%
	（無回答）	6.3%

<図IV-7-5>全体



自転車保険の加入状況については、「普段自転車を利用しておらず、相手方への賠償を補償する保険には加入していない」が60.8%で最も高く、次いで「相手方への賠償を補償する保険に加入している」が24.1%であった。（図IV-7-5）

#### <参考>

性別・年齢別でみると、「普段自転車を利用しておらず、相手方への賠償を補償する保険には加入していない」は<女性20歳代>が84.6%で最も高く、次いで<女性80歳以上>が68.0%であった。（図IV-7-6）

家族構成別でみると、「普段自転車を利用しておらず、相手方への賠償を補償する保険には加入していない」は<夫婦のみ（一世帯世帯）>が68.3%で最も高く、次いで<ひとり暮らし（単身世帯）>が64.6%であった。（図IV-7-6）

居住地域別でみると、「普段自転車を利用しておらず、相手方への賠償を補償する保険には加入していない」は<東部地域>が78.9%で最も高く、次いで<上河内・河内地域>が67.6%であった。（図IV-7-6）

<図IV-7-6>性別・年齢別／家族構成別／居住地域別

